平成 30年度 市 の 組織

■問い合わせ 総務課 64

人事異動 の方針】

大きな組織改編は行わないこととし のプレ大会等の諸準備を踏まえて、 国体・障スポの成功に向け、

各施策の積極的な推進を図っ 『小浜を研く』 員の希望を考慮しました。これによ 配置を行いました(詳細は下記参照)。 図るため、 について、 また、 新幹線や 一層前向きな姿勢が発揮され、 昨年に続き、 室の独立や、 機動性向上や連携強化 食のまちづくり関連業務 のスロ できる限り職 専門員等 ンの基、 て Ó を

■女性職員の登用

ます。

全体の課長補佐職以上の女性職員は 新たに課長級2人を登用しました。 12人中) となりました。

新たに内閣府地方創生推進事 局に1人、京都橘大学に1人、派 務

※部長級からGL

(グループリーダー)

事

●市民協働

•

情報統計G

L

Ш

藤

まで。次長は課長事務取扱。技幹および

室長は課長級。

【組織の主な変更点】

総務部

厳格・適正な執行のため、 を配置しました。 査グループに技幹 工事の入札 契約につ (契約検査担当) いて、 契約検

企画部

実現に向けた活動、 伸を見据えた新たなまちづくりを 小浜・京都ル 【北陸新幹線・総合交通推進室】 全線整備の早期 敦賀までの延

【食のまちづくり課】

来創造課から独立させました。

層強力に進めるため、

人口増未

民生部

産業部

商工観光課

上下水道課

その他部局

会計課

議会事務局

監査委員事務局

国際・都市間交流

食に関する施策全体をプ を兼務としました。 職員(産業部次長・農林水産課) 画部次長に農林水産省からの派遣 専門員」を配置するとともに、 スするため、 課長に「食育の政 D デ ユ 企 策

また、 的な施策を推進していきます。 課の職員を兼務等で配置し、 食のまちづくりに関係 横断 す

手続き等の業務増加に対応するた 空き家の解体、 に長けた職員を配置しました。 「空き家対策グループ」 利活用などの に法務 法的

総務部 グループ名、出先機関等 秘書課 行政、法務、人事・教育、拉致被害者・家族支援、 契約検査 総務課 税務課 徴税、庶務、課税 生活安全課 防災、交通・防犯、消費生活

正闸即	グループ名、出光機関寺
人口增未来創造課	人口増創造、企画調整
新北陸新幹線・ 設総合交通推進室	
士中护爲钿	広報・広聴、男女共同参画推進、市民協働・情報統 ボランティア・市民活動交流センター
財政課	財政・行政改革推進、管財
食のまちづくり課	食のまちづくり、食育推進、御食国若狭おばま食文化

	スホーツ大芸推進課	
	教育委員会	グループ名、出先機関等
	教育総務課	教育総務、学校教育、小学校統合整備
	生涯学習スポーツ課	生涯学習、スポーツ振興、公民館、市民体育館、 図書館、若狭総合公園温水プール
		文化遺産活用、日本遺産活用、文化文芸振興、文化会館

企画部	グループ名、出先機関等
人口增未来創造課	人口増創造、企画調整
新 北陸新幹線・ 設総合交通推進室	
市民協働課	広報・広聴、男女共同参画推進、市民協働・情報紹 ボランティア・市民活動交流センター
財政課	財政・行政改革推進、管財
◆ かまナベノり部	: :ヘのキャベノり

スホーツ大芸推進課	
教育委員会	グループ名、出先機関等
教育総務課	教育総務、学校教育、小学校統合整備
生涯学習スポーツ課	生涯学習、スポーツ振興、公民館、市民体育 図書館、若狭総合公園温水プール
	文化遺産活用、日本遺産活用、文化文芸振 文化会館

【市の各部・課について】

企画部	グループ名、出先機関等
人口增未来創造課	人口増創造、企画調整
新 北陸新幹線・ 設総合交通推進室	
市民協働課	広報・広聴、男女共同参画推進、市民協働・情報統計、 ボランティア・市民活動交流センター
財政課	財政・行政改革推進、管財
食のまちづくり課	食のまちづくり、食育推進、御食国若狭おばま食文化館

国体・障がい者 スポーツ大会推進課	総務企画、競技運営、宿泊・輸送
教育委員会	グループ名、出先機関等
教育総務課	教育総務、学校教育、小学校統合整備
生涯学習スポーツ課	生涯学習、スポーツ振興、公民館、市民体育 図書館、若狭総合公園温水プール
	文化遺産活用、日本遺産活用、文化文芸振 文化会館

国体・障がい者

敏博●庶務G-●課長=今村四

今村昭広

·大山祐子 ●徴税G.

●課

●次長 = 佐々木宏明

中本玲子

●少子

●保健・食の サ化対策・母子 日童保育 G

●国際・都市間交流GL

=藤本英朗

●部長 = 西田雅志

教育委員会事

務

局

=石田悟司

= 森下雅至

(食のまちづくり課兼務)

税債本

 \parallel

●部長=岡正人

=大谷拓也

清史

●交通・防犯 G

L

山田和義

●課長=吉岡和広

●防災GL

П

兼田

安全GL=大西博美 福祉GL=水野伸治

●浜っ子こど

●消費生活相談室次長(課長補佐)

П

田陽子 ●宮川保育長=畠中洋子 ●国

保育園長=池田裕子 ●遠敷 ●宮川保育園長=小林美希中洋子 ●国富保育園長=山=西川圭子 ●内外海保育園

●小学校統合整備G-田敬之 ●学校教育c

松岡靖洋

●学校教育GL

教育GL=地村健 ●教育総務GL

健

重

●次長=谷義幸

法務G

拉致被害者・家族支援G

内田靖彦

●人事・

教育G

L

畑田

男

●宿泊・輸送 G

吉田美代子

●次長=田中正俊

●商工振興G

長補佐)

=領家直美

●局長(部長)=齊藤睦美

●次長(課

●観光振興・インバウンドGL企業誘致・雇用推進GL=日比野伸

●局長 (部長) =

松川雅弘

●次長(課

監査委員

G L 兼務)

上野正博

●行政G L、

●課長 = 四方宏和

●総務企画G

●部長 = 岩滝満彦

=福田雅

●競技運営G

出口伊

●次長=檀野清隆

● 技幹

(契約検査

●課長=山口久範

●主幹=河野泰和

りGL=大山孝幸 ●課長=中田典子

●食育推進G

高鳥伸也

高鳥伸也 ●生活支援GL=芝田栄L=松﨑英子 ●保険・年金GL=

●次長 = 山本佳代子

●市民窓口G

長補佐)

=大西博司

●小浜浄化センタ

-次長 (課

●GL=竹原恵子

議会事務

会計管理者(部長)

地村知代

●食の

まちづく

奥城直喜

【食のまちづくり課】

●部長 = 伊須田尚

総務

•

革推進G

L

郎

管財G

石田彦

次長=松見一

財

行

政改

全 G

推進GL

DL=出口雅浩 GL=竹浦大輔

・クリー

L

小畑成人

●下水建設管理G L

山本広和

衛生・

プリーンセン 環境・水保 は、広域化

G L = 田中博恵 ■次長 = 青木英希

●下

水普及経営G

●上水普及経営

次長=

前野浩良

ター次長(課長補佐)

=上窪弘之

● 政

速水誠智

康広

観 G 益行 幹線道路GL=河原弘和河川管理GL=北村宗之 画 ●次長=石田勝一 整備担当) ●空き家対策GL= =中山治和●整備G 北村宗之 田井隆行 技幹 ●建築景 木村 (都市 計画 ●道路 茶谷

●次長=

和久田和典

● 広報・

広聴G

ター次 原

,幸司

●地域包括支援

セン

男女共同参画推進G

=河島三喜

●室長=角野覚

●企画調整GL=

畑田恭央

清水淳彦

歌長 = 清-

●障がい者支援GL= ●長寿のまちづくりG 水淳彦 ●介護保険GL

=芝和繁

●次長=東野克拓

人口増創造G

大橋敏美園長=野

●加斗保育園長 =

清水美

野村恵

●中名田保育園長=

保育園長=車田民江

●口名田保育

中直樹

計画・

整備G-

一的場

貴

髙鳥耕一●図書館長補佐

(課長補佐)

●課長=澤谷欣弘

●生涯学習 G

齋藤寛之

・スポ・

ツ振興G

=小笠原房子

●若狭総合公園温水

ル次長

(課長補佐)

藤本倫子

●松永保育園長=池田裕子

=佐藤善

_

和

(食のまちづくり課兼務)

●部長=前川昭彦

グループ名、出先機関等 認定こども園・保育園

児童保育、少子化対策・母子福祉、保健・食の安全 介護保険、長寿のまちづくり、障がい者支援、 地域包括支援センター、健康管理センター

衛生・広域化推進、環境・水保全、クリーンセンタ-衛生管理所、リサイクルプラザ

市民窓口、保険・年金、生活支援、自立促進支援センタ

グループ名、出先機関等 商工振興、企業誘致・雇用促進、観光振興・インバウンド

農業振興・六次産業化、農地集積・担い手育成、 林業振興・鳥獣害対策、水産振興、計画・整備 道路河川管理、計画・幹線道路、 景観、空き家対策、住宅管理 整備、建築 上水普及経営、下水普及経営、上水建設管理 下水建設管理、小浜浄化センター

グループ名、出先機関等

5 広報おばま 平成 30.5

仲隆浩 G L 用 G ●課長

文化文芸振興G

渡邉

L

- 野瀬昌寿

松宮眞由美

文化遺産活

(食のまちづくり課併任)

●日本遺産活用